

## 令和4年度第1回 岐阜大学特定機能病院外部監査委員会記録

日時 令和4年6月29日(水) 17:00~17:50

場所 医学部本館1階 小会議室

出席者 富田委員長、中西委員、王委員、清住委員、青木委員

関係出席者 秋山病院長、清水副病院長・医療安全管理責任者、熊田医療安全管理室長、境医療安全管理室副室長、深尾看護部長、塚田臨床倫理室長、馬場感染制御室長、鈴木医薬品安全管理責任者、安田副薬剤部長、飯原薬剤師GRM、古井医療機器安全管理責任者、柚原臨床工学技士長、佐野看護師GRM、早野事務部長、後藤総務課長、坪井経営管理課長、岡田医事課長、佐藤医療支援課長、杉本総務課長補佐、月山医事課長補佐、山田医療支援課長補佐、川島医療支援課専門員、高松総務係長

### 1 開会

病院長挨拶

秋山病院長から開会に先立ち、挨拶があった。

### 2 議事

#### ① 令和3年度岐阜大学特定機能病院外部監査委員会監査報告書について

富田委員長から資料1に基づき、令和3年度岐阜大学特定機能病院外部監査委員会監査報告書について説明があり、審議の結果、原案通り承認した。

#### ② 令和4年度からの安全管理体制について

清水医療安全管理責任者から資料2に基づき、令和4年度からの安全管理体制について、昨年受審した病院機能評価の評価を踏まえて、今年4月に感染制御室及び医療の質管理室を設置し、各室の長を医療安全管理委員会委員とすることにより、体制の強化を図った旨説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○:意見・質問 ●:回答>

○生体支援センターはそのまま組織として残っているのか。

●組織として残っているが、コロナの対応などの場合感染制御室が病院長と連携しガバナンスを発揮することや、病院機能評価受審における評価において感染部門の位置づけについての指摘に対応するため変更となっている。

③ 令和3年度医療安全管理委員会活動評価・医療安全研修報告について

境医療安全管理室副室長、佐野看護師GRMから資料3-1、資料3-2に基づき、令和3年度医療安全管理委員会活動評価・医療安全研修について目標の達成状況及び研修実施報告があった。

＜説明に対する主なご意見 ○：意見・質問 ●：回答＞

- 転倒・転落発生率や負傷発生率の目標設定の根拠について。
- 日本看護協会が実施している DiNQL 事業を参考に、病床数や、高度急性期病院などから、本院に近いデータを算出し目標設定している。
- 努力すると年々下がるものか。
- 患者の状況によって難しい面もあるが、認知症ケア加算など転倒転落のケアに繋がる診療報酬が設定されるなど、評価の推進や適切な介入が求められており、発生率の改善ができればと考えている。
- 合併症報告や転倒・転落の取り組みなど着実に進めており、評価できる。

④ 令和3年度インシデント報告集計について

佐野看護師GRMから資料4に基づき、令和3年度インシデント報告集計について説明があった。

＜説明に対する主なご意見 ○：意見、質問 ●：回答＞

- インシデント報告について、リスクマネージャーが積極的に対応すると増加する傾向があるか。
- 診療科によって発生頻度のばらつきはあるが、その傾向はあると感じており、合併症報告の仕組みを構築してから、医師の意識改革がだいぶ進んできているように感じている。
- 合併症報告が増加したことにより、3b 以上のインシデントが増加したのは良いこととして認識している。引き続き医療の質の向上に努力いただきたい。

⑤ 令和4年度医療安全管理委員会活動目標計画・医療安全研修計画について

熊田医療安全管理室長、飯原薬剤師GRM、佐野看護師GRMから資料5-1、5-2に基づき、令和4年度医療安全管理委員会活動目標計画・医療安全研修計画について説明があった。

＜説明に対する主なご意見 ○：意見、質問 ●：回答＞

○抗がん剤の院外処方箋は増加しているか。

●少し前より増えており、現在は月に250件程度となっている。

○抗血栓薬の休薬再開について診療科による違いはあるか。

●患者の高齢化等に伴い、抗血栓薬を服薬している方が増加しているため、一部の診療科ではなく、病院全体として取り組んでいきたい。

#### ⑥ 手術概要説明ビデオの導入について

熊田医療安全管理室長より資料6に基づき、手術概要説明ビデオの導入について、患者からも好評で、病院機能評価の受審の際も高い評価を受けたこと、引き続き作成を進めていく旨説明があり、実際のビデオを確認した。

＜説明に対する主なご意見 ○：意見、質問 ●：回答＞

○素晴らしい取り組みであると思うが、このビデオはどこでみることができるのか。DVDの貸し出しなどはあるのか。

●現在は入院患者のベッドサイドのテレビコンテンツとして用意しているが、今後より多くの患者さんにみていただけるよう検討していきたい。

#### ⑦ 臨床倫理室活動状況について

塚田臨床倫理室長から資料7-1、7-2に基づき、高難度新規医療技術等申請状況及び生命倫理を伴う緊急医療行為の実施協議状況（令和4年1月から5月）について説明があった。

＜説明に対する主なご意見 ○：意見、質問 ●：回答＞

○特定機能病院としてリスクのある治療にも取り組む必要があるが、倫理的な側面を押さえながら、引き続き対応いただきたい。

### 3 その他

＜全体に対する主なご意見 ○：意見、質問 ●：回答＞

○サイバーセキュリティが非常に問題になっていること、電波利用の管理などに対してどのような対応、対策を行っているか、また電子カルテの中で、医療安全の注意事項などをどのように喚起しているか等を今後教えてほしい。

総務課長から次回の日程について、来年1月から2月頃に開催を予定し日程調整を行う旨、説明があった。

## 資料一覧

- 資料1 令和3年度岐阜大学特定機能病院外部監査委員会監査報告書(案)
- 資料2 令和4年度からの安全管理体制について
- 資料3-1 令和3年度 医療安全管理委員会活動評価
- 資料3-2 令和3年度 医療安全研修報告
- 資料4 令和3年度 インシデント・合併症報告集計報告
- 資料5-1 令和4年度 医療安全管理委員会活動計画
- 資料5-2 令和4年度 医療安全研修計画
- 資料6 説明書・同意書の全面改定と管理体制の構築  
手術概要説明ビデオの導入
- 資料7-1 高難度新規医療技術等申請一覧
- 資料7-2 令和4年1月～令和4年5月  
生命倫理を伴う緊急医療行為の実施協議開催状況
- 参考資料1 岐阜大学特定機能病院外部監査委員会委員名簿  
(令和4年6月1日現在)
- 参考資料2 岐阜大学特定機能病院外部監査委員会規程